

国際シンポジウム「環境因子、特に遺伝毒性発がん物質の閾値：安全と安心の接点をめざして」
のお知らせ

1. 日時

2006年3月15日（水）・16日（木）

2. 会場

神戸国際会議場

〒650-0046 神戸市中央区港島中町6-9-1（神戸ポートアイランド内）

3. 世話人

福島昭治（大阪市立大学大学院医学研究科 都市環境病理学 教授）

林 真（国立医薬品食品衛生研究所 変異遺伝部 部長）

4. 参加費（意見交換会費を含む）

事前：15,000円、当日：18,000円

5. ホームページ

<http://www.pac.ne.jp/tetec/>

6. 事前参加登録期間（ホームページより登録）

2005年12月15日～2006年2月15日

7. 主旨

環境因子、特に発がん物質がヒト発がんに関与することは論を待ちません。ヒトが恩恵を享受している食品、医薬品、工業中間産物を始め数々の化学物質についても、実験的にこの点が指摘されているとともに、その臨床疫学データがあります。本シンポジウムでは、これまで科学的に未解決であった発がん物質の閾値問題を今一度整理すると共に、ハザードとリスクの意味を正確に理解することを目的とします。閾値の理論的な考察のみではなく、実際に反映可能な科学的事実に基づく議論を中心に進めるとともに、リスクアセスメントにとどまらず、リスクコミュニケーション、リスクマネジメント、さらには曝露アセスメントにも有用となる議論の場としたいと考えております。また、本シンポジウムは、食品、医薬品、化学工業業界を中心とした安全性評価に従事する方々に積極的に参画頂き、活発な討論をいただけることを切望いたしております。

8. 共催

厚生労働科学研究補助金（食品の安心・安全確保推進研究事業）

9. 後援

日本食品化学研究振興財団

日本毒性病理学会

日本環境変異原学会

MMS 研究会

BMS 研究会

日本トキシコロジー学会

日本食品化学学会

化学生物総合管理学会

10. 問合せ先

〒545-8585 大阪市阿倍野区1-4-3

大阪市立大学大学院医学研究科 都市環境病理学内

国際シンポジウム「環境因子、特に遺伝毒性発がん物質の閾値：安全と安心の接点をめざして」事務局（担当：鰐淵英機）

TEL：06-6645-3736

FAX：06-6646-3093

E-mail: ikichi2006@med.osaka-cu.ac.jp